

人間環境学部履修規程

制定 平7.3.10

改定 平15.2.18

(趣旨)

第1条 この規程は、福岡女子大学学則またはこれに基づく別段の定めによるもののほか、人間環境学部の教育課程および履修方法について必要な事項を定めたものである。

(授業科目)

第2条 授業科目は、学則第6条及びその別表第1から第6及び第9から第14に定められているとおりとする。

2 授業科目は、各学科ごとに必修科目、選択科目または自由科目として指定する。

(卒業に必要な単位)

第3条 学則第11条に定める卒業に必要な科目及び単位は、次のように取得しなければならない。

授業科目区分		環境理学学科	栄養健康科学科	生活環境学科
全学共通科目	総合教育科目 総合講座（4単位以上必修） 個別講義 個別ゼミ	24	24	24
		2	2	2
		26	26	26
外国語科目	第1外国語	6	6	6
	第2外国語	5	5	5
健康科学科目		4	4	4
専門教育科目	学部共通基礎教育科目	11	8	10
	学部共通教育科目・学科専門教育科目	75	75	75
卒業に必要な単位数		138	136	126

2 前項に掲げる単位のなかには、必修科目のすべてを含んでいなければならない。

3 自由科目を卒業に必要な科目及び単位に含めることはできない。

(全学共通科目の履修)

第4条 全学共通科目の総合教育科目については、総合講座および個別講義に属する科目のうちから合計24単位以上を取得しなければならない。ただし、総合講座については2科目4単位以上を、個別講義についてはA群からE群の各群からそれぞれ1科目2単位以上を取得しなければならない。個別ゼミについては1科目2単位を取得しなければならない。

2 外国語科目については、第1外国語として「英語」6単位、第2外国語として「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」または「韓国語」のいずれかのⅠ～Ⅳを含んで5単位まで取得しなければならない。

3 第1外国語においては、再履修等の場合、英語Ⅰと英語Ⅱ、英語Ⅲと英語Ⅳの単位は、それぞれの間で読み替えることができる。また、英語Ⅴ・英語Ⅵの単位が不足する場合に

は、英語Ⅴ～Ⅷの単位を、当該科目の単位として読み替えることができる。

4 第2外国語においては、各外国語のⅠ～Ⅳの単位が不足する場合、当該外国語のⅤとⅥおよび文学部専門科目の各外国語の演習Ⅰ・Ⅱをそれぞれ1単位として、代替することができる。

5 健康科学科目については、「健康科学概論」2単位、「健康スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ」2単位、合計4単位を取得しなければならない。

6 全学共通科目の授業科目、単位数、履修年次及び履修方法は、別表第1に掲げるとおりとする。

(専門教育科目の履修)

第5条 各学科において履修すべき学部共通教育科目・専門教育科目の授業科目、単位数、必修・選択・自由の別、履修年次及び履修方法は、別表第2(環境理学科)、別表第3(栄養健康科学科)及び別表第4(生活環境学科)に定めるとおりとする。

2 環境理学科においては、2年次後期から生命科学履修コースと物質科学履修コースに分かれて、それぞれの専門教育科目を履修する。

3 生活環境学科においては、2年次後期から生活デザイン履修コースと生活環境管理履修コースに分かれて、それぞれの専門教育科目を履修する。

(教育職員免許状)

第6条 教育職員免許状の取得に必要な科目とその履修方法に関する規程は、別にこれを定める。

(栄養士免許状及び管理栄養士国家試験受験資格)

第7条 栄養士免許状及び管理栄養士国家試験受験資格の取得に必要な科目とその履修方法に関する規程は、別にこれを定める。

(履修手続)

第8条 授業科目を履修するためには、定められた期日までに履修登録を行わなければならない。登録のない科目については、受講しても単位の認定は行わない。

2 履修登録は、各学期の授業開始の日から14日以内に教務システムの履修登録メニューより行う。

3 同一時限に開講されている科目については、2科目以上の重複履修は認められない。

(定期試験)

第9条 授業科目を履修した者については、学則第15条に基づいて、各学期末に期間を定めて定期試験(論文、報告等を含む。)を行い、学修の成果を評価する。ただし、学年の途中で完結する授業科目については、臨時にこれを行うことがある。

2 定期試験において不正行為を行った者は、学則第32条に基づくけん責を受け、当該科目だけでなくその学期の全受験科目の単位が無効となる。

(追試験)

第10条 病気その他正当な理由により定期試験を受けることができなかった者は、追試験を受けることができる。

2 追試験を希望する者は、定期試験を受講できなかった理由を証明する書類(例えば、病気の場合は医師の診断書等)を添えて、当該科目試験終了の日から5日以内に「追試験願」を教務企画班に提出するものとする。

3 追試験は、学部長が正当な理由と認めたものに限り、前期は9月25日までに、後期は4年次生については3月2日、1・2・3年次生については3月20日までに行う。

(再試験)

第11条 定期試験に不合格となった者は、当該科目の担当教員の承認を得て、再試験を受けることができる。

2 再試験を希望するものは、前期については9月20日、後期については4年次生は2月28日、1・2・3年次生は3月15日までに、「再試験願」を教務企画班に提出するものとする。

3 再試験は、前期については9月25日、後期については4年次生は3月2日、1・2・3年次生は3月20日までに行う。

(成績の評価と単位取得の認定)

第12条 学業成績の評価は、原則として定期試験の成績及び平素の成績によって行うが、これに出席状況等を加味する場合もある。

2 学業成績は100点満点で採点し、60点以上を合格とする。合格者には単位が与えられる。

3 前項の学業成績は90点以上を「S」、80点以上90点未満を「A」、70点以上80点未満を「B」、60点以上70点未満を「C」、60点未満を「D」の5段階の標語をもって表す。

4 追試験による学業成績は、当該学業成績点の8割とする。

5 再試験による学業成績は、当該成績の8割が60点以上のものを合格とし、合格の場合の成績は一律「C」とする。

6 その学期の実授業時間の3分の2以上出席していない科目については、成績の評価は行わず、単位取得を認めない。

7 実験・実習科目の単位は、関連する講義の単位を取得していないと与えられない。

8 特に指定された場合を除いて、同一科目を二度履修しても単位は与えられない。

(他大学で取得した単位の認定)

第13条 学則第13条で定める他の大学等で履修した単位の認定は、学部教授会の議を経て学部長が行う。

(卒業研究の履修制限)

第14条 卒業研究を履修する者は、3年次終了時までに下記科目の単位を取得しておかなければならない。

(1) 全学共通科目については、卒業に必要な単位のすべて。

(2) 学部共通基礎教育科目については、卒業に必要な単位のすべて。

(3) 各学科の学部共通教育科目・専門教育科目については、いずれの学科も59単位以上。
ただし、2年次終了時までの必修科目はその中に含んで必ず取得しておかなければならない。

(卒業研究)

第15条 卒業研究は、原則として所属学科の専任教員の研究室に配属して行うものとする。

2 卒業研究の成果は、卒業論文としてまとめて提出するとともに、卒業研究発表会において口頭発表しなければならない。

3 卒業論文の様式及び提出期限は、各学科において別に定める。

4 卒業研究の審査は、各学科ごとに専任講師以上の教員で構成された卒業研究合否判定会議において2月末日までに行う。

(卒業の延期)

第16条 卒業研究が不合格となった者で、病気その他の正当な事由があると教授会において認められた場合は、同年3月20日までに卒業研究を終了し審査で合格したときは、同年3月31日付卒業とする。

2 卒業研究が前項の審査で不合格となった者が、同年8月31日までに卒業研究を終了し審査で合格したときは、同年9月30日付卒業とする。

3 卒業研究以外の単位不足のため4年次に卒業できなかった者が、卒業に必要な所定単位を前期終了時まで満たしたときは、同年10月15日付卒業とする。

附 則

この規程は、平成20年度入学者から適用する。ただし、第8条については、平成19年度以前の入学者にも適用する。

(移行措置)

平成14年4月1日から全学共通科目及び文学部専門教育科目の一部変更に伴う学則改正が行われることに伴う移行措置を次のように定める。

1 この新学則は、平成14年度入学生から適用する。従って平成13年度以前入学生については、従前の学則を適用する。

2 今回の変更により、上級外国語が前期、後期に分割されることになるが、この変更規定も、平成14年度入学生から適用するものとし、学年進行でいけば、3年次生の科目のため、平成16年度から分割開講するものとする。

3 平成13年度以前の入学生で、上級外国語の単位を取得できない者については、学則変更後の外国語の上級Ⅰ及びⅡの当該科目の単位を取得することをもって、当該上級外国語の単位を取得したものとする。

別表第1 文学部における全学共通科目とその履修方法（その1）

区 分		講義科目名と単位数	履修学年	必修選択 自由の別	履 修 方 法 (卒業に必要な単位数)	
総合講座		人生・職業・社会Ⅰ	2	1年	選択	4単位以上
		人生・職業・社会Ⅱ	2	1年	選択	
		キャリア・デザイン	2	2年	選択	
		キャリア・デザイン	2	2年	選択	
		科学と生活・社会	2	1、2年	選択	
		地球環境と人類の未来	2	1、2年	選択	
		異文化理解と国際化	2	1、2年	選択	
		生命と倫理	2	1、2年	選択	
		人間を学問する	2	1、2年	選択	
	A群： 現代 社会		女性学・ジェンダー	2	1、2年	
		ジェンダーと歴史	2	1、2年	選択	
		ジェンダーの社会学	2	1、2年	選択	
		ジェンダーと法	2	1、2年	選択	
		日常生活と法	2	1、2年	選択	
		社会学とは何か	2	1、2年	選択	
		世界経済入門	2	1、2年	選択	
			2	1、2年	選択	

総合教育科目	個別講義		アジア経済事情	2	1、2年	選択	2単位以上	合計24 単位以上
		B群： 科学・技術・環境	科学史	2	1、2年	選択		
			物質と環境	2	1、2年	選択		
			物質と運動	2	1、2年	選択		
			地球科学	2	1、2年	選択		
			数理と情報	2	1、2年	選択		
	C群： 異文化理解	文化人類学	2	1、2年	選択	2単位以上		
		国際政治学	2	1、2年	選択			
		政治文化論	2	1、2年	選択			
		宗教社会学	2	1、2年	選択			
西欧文明と世界		2	1、2年	選択				
比較文化		2	1、2年	選択				
地域・国家・世界		2	1、2年	選択				
朝鮮半島の歴史と社会	2	1、2年	選択					
D群： 人間と思想・表現	人間の知の探求	2	1、2年	選択	2単位以上			
	芸術・美学	2	1、2年	選択				
	人間の自由と規範	2	1、2年	選択				
	教育の理論と実践	2	1、2年	選択				
	文学表現	2	1、2年	選択				
	パーソナリティ論	2	1、2年	選択				
E群： 生命の科学	記憶と情報	2	1、2年	選択	2単位以上			
	環境と生態系	2	1、2年	選択				
	ヒトと生命科学	2	1、2年	選択				
	生命科学の現在	2	1、2年	選択				
F群： 社会規範の礎	動物の行動	2	1、2年	選択				
	日本国憲法	2	1、2年	選択				
	民法	2	1、2年	選択				
		同和問題	2	1、2年	選択			
個別ゼミ		(担当者等は開講の都度発表する)	2	2年通年	選択 選択	2単位		

別表第2 環境理学科の専門教育科目とその履修方法（その1）

区分	科目毎	単位数			履修学年	必修選択 自由の別	履修方法 (卒業に必要な単位数)
		講義	実験実習	演習			
学部共通基礎教育科目	基礎化学Ⅰ	2			1年前期	必修	11単位以上
	基礎化学Ⅱ	2			1年前期	選択	
	基礎化学Ⅲ	2			1年後期	選択	
	基礎化学実験		1		2年前期	必修	
	基礎生物学	2			1年前期	必修	
	基礎生物学実験		1		1年前期	必修	
	基礎物理学	2			1年前期	必修	
	基礎物理学実験		1		1年後期	必修	
	基礎数学	2			1年前期	必修	
	応用統計学	2			2年後期	選択	
学部共通教育	人間環境学講究	2			1年～4年	選択	
	人間環境学講習			1	1年～4年	選択	

科目							
----	--	--	--	--	--	--	--

別表第2 環境理学科の専門教育科目とその履修方法（その2）

区分	科目名	単位数				履修学年	必修選択自由の別	履修方法 (卒業に必要な単位数)
		講義	実験実習	演習	小計			
学 科 専 門 教 育 科 目	力学	2				1年前期	必修	
	線形代数Ⅰ	2				1年前期	必修	
	細胞生物学	2				1年後期	必修	
	有機化学	2				1年後期	必修	
	解析Ⅰ	2				1年後期	必修	
	プログラミングⅠ	2				1年後期	必修	
	プログラミングⅠ演習			1		1年後期	必修	
	分子生物学	2				2年前期	必修	
	生化学Ⅰ	2				2年前期	必修	
	物理化学Ⅰ	2				2年前期	必修	
	分析化学	2				2年前期	必修	
	神経科学	2				2年後期	必修	
	環境生物学Ⅰ	2				2年前期	必修	
	遺伝学Ⅰ	2				2年後期	必修	
	環境分析化学	2				2年後期	必修	
	科学英語	2				2年後期	必修	
	環境理学演習			1		1年前期	必修	
	卒業研究 (単位数小計)	8 38	0	2	40	4年	必修	
		分子生物学実験		1			2年後期	
	生体高分子機能学	2				3年後期	必・選	
	生体高分子機能学実験		1			3年後期	必・選	
	生命科学演習Ⅰ			1		2年後期	必・選	
	発生生物学	2				3年前期	必・選	
	発生生物学実験		1			3年前期	必・選	
	細胞生物学実験		1			2年後期	必・選	
	生命科学演習Ⅱ			1		3年前期	必・選	
	神経科学実験		1			3年前期	必・選	
	人体生理学	2				3年前期	必・選	
	人体生理学実験		1			3年後期	必・選	
	生命科学演習Ⅰ			1		3年後期	必・選	
	環境生物学実験Ⅱ		1			3年前期	必・選	
	代謝生理学	2				3年前期	必・選	
	代謝生理学実験		1			3年後期	必・選	
	生命科学演習Ⅰ			1		3年後期	必・選	
	環境生物学Ⅱ	2				2年後期	必・選	
	環境生物学実験Ⅰ (単位数小計)	10	9	4	23	2年集中	必・選	
	環境生理学	2				2年前期	選択	
	動物の形態と機能	2				3年前期	選択	
	植物の形態と機能	2				3年前期	選択	
	微生物学	2				3年後期	選択	
	遺伝学Ⅰ	2				3年前期	選択	
	系統進化学	2				3年前期	選択	
	(単位数小計)	12	0	0	12			

別表第2 環境理学科の専門教育科目とその履修方法（その3）

区分	科目名	単位数				履修学年	必修選択自由の別	履修方法 (卒業に必要な単位数)	
		講義	実験実習	演習	小計				
学 科	環境無機化学	2				3年前期	必・選	物質科学履修コース は必修	
	無機化学実験		1			3年後期	必・選		
	環境有機化学	2				2年後期	必・選		
	有機化学実験		1			3年前期	必・選		
	物理化学Ⅰ	2				2年後期	必・選		
	物理化学実験		1			3年後期	必・選		
	物質科学実験		1			3年後期	必・選		
	生化学実験		1			3年前期	必・選		
	物質科学演習Ⅰ			1		3年前期	必・選		
	物質科学演習Ⅱ			1		3年後期	必・選		
	無機化学	2				2年後期	必・選		
	分析化学実験		1			3年前期	必・選		
	高分子化学Ⅰ (単位数小計)	2 10		6	2	18	3年前期		必・選
	専 門 教 育 科 目	環境化学Ⅰ	2				2年後期		選択
環境化学Ⅱ		2				3年後期	選択		
構造化学Ⅰ		2				3年前期	選択		
構造化学Ⅱ		2				3年後期	選択		
高分子化学Ⅱ		2				3年後期	選択		
環境科学		2				3年集中	選択		
機器分析		2				3年後期	選択		
生化学Ⅱ		2				3年後期	選択		
(単位数小計)		16	0	0	16				
育 科 目	物理学Ⅰ	2				1年後期	選択		
	物理学Ⅱ	2				2年後期	選択		
	物理学実験		1			2年後期	選択		
	環境物理学	2				3年前期	選択		
	力学演習			1		3年前期	選択		
	物理学演習			1		3年後期	選択		
	統計力学	2				3年後期	選択		
	解析Ⅱ	2				2年前期	選択		
	線形代数Ⅱ	2				1年後期	選択		
	統計学	2				2年後期	選択		
	プログラミングⅡ	2				2年前期	選択		
	情報科学概論	2				3年前期	選択		
	環境モデル論	2				3年後期	選択		
	(単位数小計)	20	1	2	23		選択		
地 学	地学	2				1年後期	自由		
	地学実験		1			1年集中	自由		
	(単位数小計)	2	1	0	0				

別表第2 環境理学科の実験実習等と関連する講義科目一覧 (その4)

実験実習等科目名	対応する講義科目名
基礎化学実験	基礎化学Ⅰ
基礎生物学実験	基礎生物学
基礎物理学実験	基礎物理学

分子生物学実験	分子生物学
生体高分子機能学実験	生体高分子機能学
発生生物学実験	発生生物学
細胞生物学実験	細胞生物学
神経科学実験	神経科学
人体生理学実験	人体生理学
環境生物学実験Ⅱ	環境生物学Ⅱ
代謝生理学実験	代謝生理学
環境生物学実験Ⅰ	環境生物学Ⅰ
無機化学実験	無機化学
有機化学実験	有機化学
物理化学実験	物理化学Ⅰ・物理化学Ⅱ
物質科学実験	高分子科学Ⅰ
生化学実験	生化学Ⅰ
分析化学(実験)	分析化学・環境分析化学
物理学実験	物理学Ⅰ
プログラミングⅠ	演習プログラミングⅠ
地学実験	地学

別表第3 栄養健康科学科の専門教育科目とその履修方法（その1）

区分	科目名	単位数			履修学年	必修選択 自由の別	履修方法 (卒業に必要な単位数)
		講義	実験	演習			
学部 共通 基礎 教育 科目	基礎化学Ⅰ	2			1年前期	選択	8単位以上 ただし、上記の単位には必修科目のすべての科目を必ず含んでいなければならない。
	基礎化学Ⅱ	2			1年前期	必修	
	基礎化学Ⅲ	2			1年前期	必修	
	基礎化学実験		1		1年後期	必修	
	基礎生物学	2			1年前期	選択	
	基礎生物学実験		1		1年前期	選択	
	基礎数学	2			1年前期	選択	
	応用統計学	2			2年後期	選択	
学部 共通 教育 科目	人間環境学講究	2			1年～4年	選択	
	人間環境学演習			1	1年～4年	選択	
学	生化学Ⅰ	2			1年前期	必修	
	生化学Ⅱ	2			1年後期	必修	
	基礎栄養学	2			1年後期	必修	
	応用栄養学ⅠA	2			1年後期	必修	
	応用栄養学ⅠB	2			2年前期	必修	
	栄養教育論Ⅰ	2			2年前期	必修	

専 門 教 育 科 目	栄養教育論Ⅱ	2		2年後期	必修	46単位 左記科目のすべてを履修しなければならない。
	栄養指導活動論	2		1年前期	必修	
	食品学	2		1年後期	必修	
	食品加工学	2		3年前期	必修	
	調理科学	2		2年前期	必修	
	調理学	2		1年後期	必修	
	臨床栄養学ⅠA	2		3年前期	必修	
	臨床栄養学ⅠB	2		3年前期	必修	
	解剖学	2		2年前期	必修	
	人体生理学	2		2年前期	必修	
	公衆栄養学Ⅰ	2		2年後期	必修	
	公衆栄養学Ⅱ	2		3年前期	必修	
	栄養健康科学基礎演習		1	3年後期	必修	
	栄養健康科学総合演習		1	3年後期	必修	
	卒業研究		8	4年通年	必修	

別表第3 栄養健康科学科の専門教育科目とその履修方法（その2）

区分	科目名	単位数			履修学年	必修選択 自由の別	履修方法 (卒業に必要な単位数)
		講義	実験実習	演習			
学 科 専 門 教 育 科 目	生化学基礎実験		1		2年前期	選択	左記選択科目の中から 29単位以上を履修しな なければならない。
	応用栄養学Ⅱ	2			2年前期	選択	
	基礎栄養学実験		1		2年前期	選択	
	応用栄養学実習		1		3年後期	選択	
	公衆栄養学実習Ⅰ		1		3年前期	選択	
	公衆栄養学実習Ⅱ		1		3年後期	選択	
	公衆栄養学臨地実習		1		3年後期	選択	
	栄養教育実習Ⅰ		1		2年後期	選択	
	栄養教育実習Ⅱ		1		3年前期	選択	
	臨床栄養学Ⅱ	2			3年後期	選択	
	臨床栄養学Ⅲ	2			3年後期	選択	
	臨床栄養学実習		1		3年後期	選択	
	臨床栄養学臨地実習		2		3-4年	選択	
	病理学	2			2年後期	選択	
	健康管理学	2			2年前期	選択	
	運動生理学	2			2年後期	選択	
	解剖学実験		1		2年前期	選択	
生理・生化学実験		1		2年後期	選択		
公衆衛生学Ⅰ	2			2年前期	選択		
公衆衛生学Ⅱ	2			2年後期	選択		
微生物学	2			3年前期	選択		
微生物学実験		1		3年前期	選択		
食品学実験		1		1年後期	選択		

食品加工学実験		1	3年前期	選択
食品衛生学	2		1年後期	選択
食品衛生学実験		1	2年前期	選択
給食経営管理論Ⅰ	2		2年後期	選択
給食経営管理論Ⅱ	2		3年前期	選択
給食経営管理実習		1	3年前期	選択
給食の運営(校外実習)		1	3年時	選択
調理科学実験		1	2年後期	選択
調理学実習Ⅰ		1	1年後期	選択
調理学実習Ⅱ		1	2年前期	選択
臨地実習事前・事後指導	1		3年通年	選択

別表第3 栄養健康科学科の専門教育科目とその履修方法(その3)

区分	科目名	単位数			履修学年	必修選択 自由の別	履修方法 (卒業に必要な単位数)
		講義	実験実習	演習			
学科専門教育科目	家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	2			1年後期	自由	
	被服学及び被服製作実習	1	1		1年前期	自由	
	住居学(製図を含む。)	2			2年前期	自由	
	保育学(実習及び家庭看護を含む。)	2			1年後期	自由	
	家庭電気・機械及び生活情報処理	1		1	2年前期	自由	

別表第3 栄養健康科学科の専門教育科目とその履修方法(その4)

実験実習科目名	対応する講義科目名
生化学基礎実験	生化学Ⅰ
基礎栄養学実験	基礎栄養学
応用栄養学実習	応用栄養学Ⅰ A・Ⅰ B
公衆栄養学実習Ⅰ	公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ
公衆栄養学実習Ⅱ	公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ
公衆栄養学臨地実習	公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ
栄養教育実習Ⅰ	栄養教育論Ⅰ
栄養教育実習Ⅱ	栄養教育論Ⅰ
臨床栄養学実習	臨床栄養学Ⅰ A・Ⅰ B
臨床栄養学臨地実習	臨床栄養学Ⅰ A・Ⅰ B
解剖学実験	解剖学
生理・生化学実験	生化学Ⅰ・Ⅱおよび人体生理学
微生物学実験	微生物学
食品学実験	食品学
食品加工学実験	食品加工学
食品衛生学実験	食品衛生学
給食経営管理実習	給食経営管理論Ⅰ・Ⅱ

給食の運営（校外実習）	給食経営管理論Ⅰ・Ⅱ
調理科学実験	調理科学
調理学実習Ⅰ	調理学
調理学実習Ⅱ	調理学
基礎化学実験	基礎化学Ⅱ又はⅢ
基礎生物学実験	基礎生物学
基礎物理学実験	基礎物理学

別表第3 生活環境学科の専門教育科目とその履修方法（その1）

区分	科目名	単位数		履修学年	必修選択自由の別	履修方法 (卒業に必要な単位数)
		講義	実験実習 演習			
学部共通基礎教育科目	基礎化学Ⅰ	2		1年前期	必修	10単位以上取得すること。 (取得単位には必修科目を必ず含むこと。) *生活デザイン履修コースは必修。(生活環境管理コースは選択)。
	基礎化学Ⅱ	2		1年前期	選択	
	基礎化学Ⅲ	2		1年前期	必修	
	基礎化学実験		1	1年後期	必修	
	基礎生物学	2		1年前期	選択	
	基礎生物学実験		1	1年前期	選択	
	基礎物理学	2		1年前期	選択	
	基礎物理学実験		1	1年後期	選択	
	基礎数学	2		1年前期	選択	
	応用統計学*	2		2年後期	必・選	
学部共通教育科目	人間環境学講究	2		1年～4年	選択	
	人間環境学演習		1	1年～4年	選択	
学科専門教育科目	生活環境論	2		1年後期	必修	
	繊維材料学Ⅰ	2		1年後期	必修	
	住居学Ⅰ(製図を含む。)	2		2年前期	必修	
	生活環境生理学	2		2年前期	必修	
	色彩学	2		2年前期	必修	
	生活材料物性学Ⅰ	2		2年前期	必修	
	生活環境エネルギー学Ⅰ	2		2年前期	必修	
	生活環境管理学Ⅰ	2		2年前期	必修	
	人体形態学	2		2年前期	必修	
	生活環境学演習		1	3年後期	必修	
	卒業研究		8	4年	必修	
	インテリア設計学	2		1年前期	選択	
	建築材料学	2		1年前期	選択	
	構造力学概論	2		1・2年後期	選択	
	建築一般構造	2		1・2年後期	選択	
	住居設備学	2		1年後期	選択	
	製図技法論及び設計製図	1	1	1年後期	選択	
	被服学及び被服制作実習	1	1	1年後期	選択	
	測量実習	1		1年集中	選択	
	色彩学実習		1	2年前期	選択	
	繊維材料学Ⅱ	2		2年前期	選択	
	衣服設計学Ⅰ実習		1	2年前期	選択	
建築施工	2		2・3年後期	選択		
造形学概論	2		2年後期	選択		
高分子化学	2		3年前期	選択		
CAD 演習		2	3年後期	選択		
衣服設計学Ⅱ及び実習	1	1	3年後期	選択		

建築設計論	2		3年前期	選択
住居設計演習Ⅰ		2	3年後期	選択
住居設計演習Ⅱ		2	4年前期	選択

別表第3 生活環境学科の専門教育科目とその履修方法（その2）

区分	科目名	単位数			履修学年	必修選択自由の別	履修方法 (卒業に必要な単位数)
		講義	実験実習	演習			
学 科 専 門 教 育 科 目	衣服設計学Ⅰ	2			2年前期	必・選	生活デザイン履修コース：実験実習科目は必修。講義科目は14単位以上履修すること。 (生活環境管理履修コースは選択。)
	生活環境衛生学Ⅰ	2			2年後期	必・選	
	住居学Ⅱ	2			2年後期	必・選	
	基礎意匠学	2			3年前期	必・選	
	住環境学	2			3年前期	必・選	
	生活環境衛生学Ⅱ	2			3年前期	必・選	
	生活意匠学	2			3年後期	必・選	
	人間工学	2			2・3年後期	必・選	
	住生活デザイン論	2			3年後期	必・選	
	人体形態・生理学実験		1		2年後期	必・選	
	基礎意匠学実習		1		3年前期	必・選	
	住生活環境学実験		1		3年後期	必・選	
	生活意匠学実習		1		3年後期	必・選	
	生活材料加工学Ⅰ	2			2年後期	必・選	生活環境管理履修コース：実験実習科目は必修。講義科目は14単位以上履修すること。 (生活デザイン履修コースは選択。)
	生活環境エネルギー学Ⅱ	2			2年後期	必・選	
	生活材料物性学Ⅱ	2			2年後期	必・選	
	生活材料学Ⅰ	2			3年前期	必・選	
	衣生活環境学Ⅰ	2			3年前期	必・選	
	生活環境管理学Ⅱ	2			3年前期	必・選	
	生活材料学Ⅱ	2			3年後期	必・選	
	生活材料加工学Ⅱ	2			3年後期	必・選	
	衣生活環境学Ⅱ	2			3年後期	必・選	
	生活環境エネルギー学実験		1		2年後期	必・選	
	生活環境管理学実験		1		2年後期	必・選	
	繊維材料学実験		1		3年前期	必・選	
	生活材料加工学実験		1		3年前期	必・選	
	衣生活環境学実験		1		3年前期	必・選	
生活材料学実験		1		3年後期	必・選		
家庭経営学(家族関係学 家庭経済学を含む。)	2			1年後期	自由		
保育学(実習及び家庭看護を含む。)	2			1年後期	自由		
食物学概論(栄養学・食 学を含む。)	2			2年前期	自由		
調理実習	1			2年前期	自由		
家庭電気・機械及び生活情報	1		1	2・3年前期	自由		

○実験・実習の単位は、その関連講義の単位を取得した者のみに認める。なお、関連する講義—実験・実習一覧を次ページに示す。

別表第4 生活環境学科の実験実習等と関連する講義科目一覧（その3）

実験実習科目名	対応する講義科目名
生活材料学実験	生活材料学 I
生活環境エネルギー学実験	生活環境エネルギー学 I
繊維材料学実験	繊維材料学 I
生活材料加工学実験	生活材料加工学 I
基礎意匠学実習	基礎意匠学
生活意匠学実習	生活意匠学
色彩学実習	色彩学
衣服設計学 I	実習衣服設計学 I
人体形態・生理学実験	〔人体形態学 生活環境生理学
住生活環境学実験	〔住環境学 生活環境衛生学 I
生活環境管理学実験	生活環境管理学 I
衣生活環境学実験	衣生活環境学 I
基礎化学実験	基礎化学 I または III
基礎生物学実験	基礎生物学
基礎物理学実験	基礎物理学

各授業の開講の学年と時期は授業時間割をみること。

カリキュラム改革に伴う移行措置

1 平成19年度以前に入学した者については、平成20年度4月1日改正後の学則に基づき開講された下記科目を修得すると、改正前の科目を履修し単位を修得したものとみなす。

授業科目区分	改正後の科目	改正前の科目
全学共通科目 総合教育科目 個別講義 A群	世界経済入門	経済でみる日本と世界

2 平成19年度以前に入学した者については、平成20年度4月1日改正後の学則に基づき開講された下記科目を修得すると、各授業科目の区分の卒業に必要な単位を修得したものとみなす。

改正後の科目	授業科目区分
アジア経済事情	全学共通科目 総合教育科目 個別講義 A群
民法	全学共通科目 総合教育科目 個別講義 F群

専門教育科目読み替え表（環境理学科）その1（平成12年4月より実施：平成19年4月より一部改訂）
カリキュラム読み替え表（家庭理学科—環境理学科）その1

区分	旧カリキュラム	単位数	履修学年	新カリキュラム	単位数	履修学年
専 門 教 育 目 的	力学	2	2年前期	力学	2	1年前期
	線形代数 I	2	1年前期	線形代数 I	2	1年前期
	細胞生物学	2	1年後期	細胞生物学	2	1年後期
	有機化学	2	1年後期	有機化学	2	1年後期
	解析 I	2	1年後期	解析 I	2	1年後期
	プログラミング I	2	1年後期	プログラミング I	2	1年後期
	プログラミング I 演習	1	1年後期	プログラミング I 演習	1	1年後期
	分子生物学	2	2年前期	分子生物学	2	2年前期
	生化学 I	2	2年前期	生化学 I	2	2年前期
	物理化学 I	2	1年後期	物理化学 I	2	2年前期
	分析化学	2	2年前期	分析化学	2	2年前期
	神経科学	2	2年後期	神経科学	2	2年後期
	環境生理学	2	2年後期	環境生理学	2	2年前期
	遺伝学 I	2	2年後期	遺伝学 I	2	2年後期
	無機化学	2	3年前期	無機化学	2	2年後期
	科学英語	2	2年後期	科学英語	2	2年後期
	分子生物学演習	1	3年後期	環境理学演習	1	4年前期
	発生生物学演習	1	3年後期			
	神経科学演習	1	3年後期			
	環境生理学演習	1	3年後期			
	無機化学演習	1	3年後期			
物理化学演習	1	3年後期				
物理学演習	1	3年後期				
計算機科学演習	1	3年後期	卒業研究	8	4年	
卒業研究	8	4年	卒業研究	8	4年	
育 科 目	分子生物学実験	1	2年前期	分子生物学実験	1	2年後期
	生体高分子機能学	2	3年後期	生体高分子機能学	2	3年後期
	生体高分子機能学実験	1	3年後期	生体高分子機能学実験	1	3年後期
	生命科学演習 I	1	2年前期	生命科学演習 I	1	2年後期
	発生生物学	2	3年前期	発生生物学	2	3年前期
	発生生物学実験	1	3年前期	発生生物学実験	1	3年前期
	細胞生物学実験	1	2年後期	細胞生物学実験	1	2年後期
	生命科学演習 II	1	3年前期	生命科学演習 II	1	3年前期
	神経科学実験	1	2年後期	神経科学実験	1	2年後期
	人体生理学	2	3年前期	人体生理学	2	3年前期
	人体生理学実験	1	3年前期	人体生理学実験	1	3年前期
	生命科学演習 III	1	2年後期	生命科学演習 III	1	3年後期
	環境生物学実験	1	2年後期	環境生物学実験 II	1	3年前期
	代謝生理学	2	3年前期	代謝生理学	2	3年前期
	代謝生理学実験	1	3年前期	代謝生物学実験	1	3年後期
	生命科学演習 IV	1	3年後期	生命科学演習 IV	1	3年後期
	環境生物学	2	2年集中	環境生物学 I	2	2年前期
	環境野外実習	1	3年集中	環境生物学実験 I	1	2年集中
	動物の形態と機能	2	3年前期	動物の形態と機能	2	3年前
植物の形態と機能	2	3年後期	植物の形態と機能	2	3年前期	
環境植物学	2	1年後期	環境生物学 II ※ ¹	2	2年後期	
環境動物学	2	1年前期				
微生物学	2	3年前期	微生物学	2	2年前期	

※¹ この科目に関しては別途相談のこと。

専門教育科目読み替え表（環境理学科）その2

区分	旧カリキュラム	単位数	年次	新カリキュラム	単位数	年次
----	---------	-----	----	---------	-----	----

専 門 教 育 科 目	微生物学実験	1	3年前期	※ ¹		
	遺伝学 I	2	3年前期	遺伝学 I	2	3年前期
	系統進化学	2	3年前期	系統進化学	2	3年前期
	自然人類学	2	3年後期	※ ¹		
	環境無機化学	2	3年後期	環境無機化学	2	3年前期
	無機化学実験	1	3年後期	無機化学実験	1	3年後期
	環境有機化学	2	2年前期	環境有機化学	2	2年後期
	有機化学実験	1	2年前期	有機化学実験	1	3年前期
	物理化学 I	2	2年後期	物理化学 I	2	2年後期
	物理化学実験	1	3年後期	物理化学実験	1	3年後期
				物質科学実験	1	3年後期
	生化学実験	1	2年前期	生化学実験	1	3年前期
	物質科学演習 I	1	3年前期	物質科学演習 I	1	3年前期
	物質科学演習 II	1	3年前期	物質科学演習 II	1	3年後期
	環境分析化学	2	2年後期	環境分析化学	1	2年後期
	分子化学および環境分析化学実験	1	3年前期	分析化学実験	1	3年前期
	高分子化学 I	2	3年前期	高分子化学 I	2	3年前期
	環境化学	2	3年前期	環境化学 I	2	2年後期
	生体無機化学	2	3年後期	環境化学 II	2	3年前期
	天然物有機化学	2	2年後期	環境科学	2	3年前期
構造化学 I	2	3年前期	構造化学 I	2	3年前期	
構造化学 II	2	3年後期	構造化学 II	2	3年後期	
高分子化学 II	2	3年後期	高分子化学 II	2	3年後期	
機器分析	2	3年後期	機器分析	2	3年後期	
生化学 II	2	3年後期	生化学 II	2	3年後期	
物理学 I	2	2年前期	物理学 I	2	1年後期	
物理学 II	2	2年後期	物理学 II	2	2年後期	
物理学実験	1	2年後期	物理学実験	1	2年後期	
環境物理学	2	3年前期	環境物理学	2	3年前期	
統計力学	2	3年前期	統計力学	2	3年後期	
力学演習	1	2年後期	力学演習	1	3年後期	
基礎物理学演習	1	3年前期	物理学演習	1	3年後期	
量子力学	2	3年後期	※ ¹			
解析 II	2	2年前期	解析 II	2	2年前期	
線形代数 II	2	1年後期	線形代数 II	2	1年後期	
プログラミング II	2	2年前期	プログラミング II	2	2年前期	
プログラミング II 演習	1	2年前期	※ ¹			
統計学 I	2	2年後期	統計学	2	2年後期	
統計学 II	2	3年後期	環境モデル論	2	3年後期	
情報科学概論	2	3年前期	情報科学概論	2	3年前期	
地学 I	2	1年前期	} 地学※ ¹	(2)	1年後期	
地学 II	2	1年後期				
地学 I 実験	1	1年集中	} 地学実験※ ¹	(1)	1年集中	
地学 II 実験	1	1年集中				

※¹ この科目に関しては別途相談のこと。

専門教育科目読み替え表（生活環境学科）

区分	旧カリキュラム	単位数	年次	新カリキュラム	単位数	年次
	人体形態学演習※ ¹	1	2			
	生活環境生理学実験※ ¹	1	3			
	衣服設計学 II ※ ¹	2	3			

専 門 教 育 科 目	衣服設計学Ⅱ実習※ ¹	1	3			
	生活環境衛生学実験※ ¹	1	2			
	住環境学実験※ ¹	1	3			
	図学及び製図演習	2	1	製図技法論及び設計製図	2	1
	住生活学	2	3	住生活デザイン論	2	3
	生活材料加工学概論	2	2	生活材料加工学Ⅰ	2	2
	生活材料加工学各論	2	3	生活材料加工学Ⅱ	2	3
	住居学概論（製図を含む）	2	1	住居学Ⅰ（製図を含む）	2	2
	住居学各論	2	1	住居学Ⅱ	2	2
	生活環境衛生学概論	2	1	生活環境衛生学Ⅰ	2	2
	生活環境衛生学各論	2	2	生活環境衛生学Ⅱ	2	3
	生活材料物性学概論	2	2	生活材料物性学Ⅰ	2	2
	生活材料物性学各論	2	2	生活材料物性学Ⅱ	2	2
	繊維材料化学概論	2	2	繊維材料学Ⅰ	2	1
	繊維材料化学各論	2	3	繊維材料学Ⅱ	2	2
	繊維材料化学実験	1	3	繊維材料学実験	1	3
	生活材料化学概論	2	3	生活材料学Ⅰ	2	3
	生活材料化学各論	2	3	生活材料学Ⅱ	2	3
	生活材料化学実験	1	3	生活材料学実験	1	3
	基礎界面化学Ⅰ※ ¹	2				
	基礎界面化学Ⅱ※ ¹	2				
	生活環境エネルギー学演習	1	2	生活環境エネルギー学実	1	2
	食物学概論（栄養学・食品学を含む。）及び調理実習	3	1	食物学概論（栄養学・食	2	2
				調理実習	1	2

※¹ この科目に関しては別途相談のこと。